

教員組織編成方針

本学の教員組織は、以下の資質のある教員により構成する。

1. 建学の精神であるキリスト教について理解をもち、キリスト教学校の一員として本学が果たす役割に参加する意思を持っている。
2. 教員各自の専門領域において、学生に教授するに足る知識と、共に学ぶ姿勢を有し、また研究によって新しい知を生み出す意欲がある。

看護学部

看護学部の教員組織は、以下の資質のある教員により構成する。

1. 看護学を探究する学部であることを理解し、本学が看護学および看護領域において果たしている役割を理解し、必要に応じてその役割を担う意思を持っている。
2. 学生が看護専門指導者になる基礎を作れるよう、指導することができる。
3. 看護の実務経験がある。

大学院

看護学研究科

大学院看護学研究科の教員組織は、以下の資質のある教員により構成する。

1. 研究指導能力があること。
2. 研究方法に関する高度な知識を持っていること。
3. 高度な看護実践能力があること。

公衆衛生学研究科

公衆衛生大学院の教員組織は、以下の資質のある教員により構成する。

1. 公衆衛生分野における広い知識と高度な研究能力を有する人材の養成に参加する意思を持っていること。
2. 実務家教員は、行政機関や国際機関等での実務経験に基づき、実践的・実務的教育を行うことができること。
3. 英語による講義を実施するなど、グローバル化に対応した教育を行うことができること。